

組織機構改革

本市は、竹内市政2期目のスタートに当たり、市長が掲げる5つのマニフェスト、第8次総合計画および行財政改革の実施に向け、執行体制の充実・強化と効率化を図るため、組織機構の改革を行いました。

組織機構改革の概要

市長部局は、これまでの42課1チーム12室から40課11室へ、スリム化を図るとともに、課（室）長などの所属長単位のまとまりを重視した業務の適正かつ効率的な執行体制としました。また、竹内市政1期目に着手し、軌道に乗った事業・施策を担当していた「都市交流室」、「まち・むら活性化チーム」、「地産地消推進室」などは改組・廃止し、新たに2期目の課題に取り組むための体制づくりとして「協働推進課」、「市民総合相談課」、「広域交流イベント準備室」、「市街地整備室」などを整備しています。

主な内容は、下記のとおりです。

組織機構改革の主な内容

総務部

- ▷ 駅南庁舎の市民税課、固定資産税課、収税課と市民課（福祉保健部より移管）を統括する「総務調整監」を設置
- ▷ 行財政改革の視点を予算編成により大きく反映させるため、行財政改革推進課と財政課を統合した「行財政改革課」を設置
- ▷ 市役所全体の入札と契約事務を一元管理し効率化を図るとともに、電子入札導入に取り組む体制づくりとして、工事検査業務と一体化した「検査契約課」を設置

企画推進部

- ▷ 鳥取自動車道の開通に併せ、官民あげて取り組む「因幡の祭典（仮称）」などへの準備体制として、「広域交流イベント準備室」を設置
- ▷ 市民参画課を改組し、市民との協働の推進、自治基本条例の策定、自治連合会、コミュニティの充実などを所管する「協働推進課」を設置し、同課内に「地域の特色あるまちづくり」、「グリーンツーリズム」、「UJターン」、「定住対策」業務と総合支所の総括に関する業務を統合・所管する、「地域振興室」を設置
- ▷ 相談機能と広聴機能の一層の充実を図るため、「市民総合相談課」を設置。なお、年度内に「市民総合相談窓口」を開設する予定

福祉保健部

- ▷ 市民の健康維持増進、少子化対策の重要課題の1つである子育て環境の充実などに集中的に取り組む「健康子育て参事監」を設置

経済観光部

- ▷ 「観光戦略の企画立案」と「観光資源の活用」の2つの課題に取り組んでいくための体制づくりとして、観光コンベンション推進課に「観光企画係」と「管理係」を設置

農林水産部

- ▷ 簡易水道事業の的確かつ適正な管理運営の推進と、上水道事業一元化に向け「簡易水道室」を設置

都市整備部

- ▷ 路線バス補助金問題等の課題へ強力に対応するため、交通政策係を改組し、「交通対策室」を設置
- ▷ 中心市街地活性化やまちなか居住の推進に総合的に取り組むため、「市街地整備室」を設置

環境下水道部

- ▷ ごみ減量化の推進やごみ有料化を検討するため、生活環境課に「ごみ減量化推進係」を設置

教育委員会

- ▷ 同和教育はもとより、あらゆる人権教育に幅広く取り組んでいくため、人権・同和教育課を「人権教育課」に名称変更
- ▷ 鳥取城の整備検討体制などを明確にするため、文化財課に「鳥取城整備推進係」を設置